

『船木地区ふれあい運動推進委員会』だより

ふれあい



1. 見守り活動

毎月第3水曜日の小学校一斉下校時に安全確保のため通学路(交差点等)で見守り活動をしました。



グリーンベルト

一斉下校では小学校から並んで下校します。

グリーンベルトは、歩道と車道がガードレールなどで区別されていない通学路で、多くの児童が通学に利用していることを示すために設置されています。自動車等の通行車両への注意喚起として有効なものとされています。



横断歩道のある交差点を中心に活動をしています。

2. 春季・秋季大祭、船木オータムフェスタなどで街頭補導・啓発活動

船木のお祭りで街頭補導や啓発活動を行いました。



みんな なかよくしようね!



お祭りに参加された方へ啓発品を配布しながら、安全安心な地域づくりを推進しました。

第40回青少年健全育成・非行防止のためのポスター作品



楠中3年 山本祐介さん



楠中2年 邑岡歩実さん



楠中2年 中村奏鈴さん

楠中学校のみなさん、応募いただきありがとうございました。

3. 強調月間(11月)・研修会

第4回ふれあい運動推進委員会で研修会を行いました。

第4回ふれあい運動推進委員会で、推進員メンバーでもある船木駐在所木村幸司所長に強調月間研修会の講師をお願いし、子供・若者育成支援をテーマに山口県や宇部市の少年非行の現状について説明して頂きました。

令和5年宇部署管内で検挙・補導された刑法犯・特別法犯少年は25人で前年度より26人減少しました。また県内の被害少年の状況について刑法犯被害少年は前年比18件増加の94件で、特に自転車盗難被害が57件のうち49件が無施錠でした。被害を防ぐためにも自転車には必ずカギをかけましょう。



また、不良行為で補導された少年は前年比より72人増加の159人で、「深夜はいかい」が45人と最多です。保護者は深夜(午後11時から翌日の午前5時までの間)に青少年が外出する場合は特別な事情を除き自らが同行するか成年者に同行させなければなりません。木村所長が船木万倉地区に勤務をされてから船木地区の子どもたちの深夜はいかいは1件もないそうです。それでももし見かけたら直接注意などせずに110番通報か船木駐在所へ連絡をしてほしいとお話しされました。木村所長ありがとうございました。



4. 「子ども110番の家」の旗設置

39か所の旗の見回りや確認を行いました。

船木地区には「子ども110番の家」が39か所あります。登録されている企業や個人の皆さん、安全安心な地域づくりの推進にご協力頂きありがとうございます。

「子ども110番の家」は小中学生等の子供たちが被害に遭遇しそうな状況で駆け込んだ時に、状況を把握して保護するとともに、必要な場合には、警察・学校・家庭へ連絡をします。

9月に旗の見回りや交換を行いますが、旗が破損している場合は、旗を取りにきて頂くか、ふれあいセンターへご連絡ください。

